

事業者向け放課後等デイサービス自己評価集計結果表

事業所名: ウイング百合ヶ丘

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	合計	パーセント			職員のご意見	職員の意見に対して施設長からの意見
						はい	どちらとも言えない	いいえ		
環境・体制整備	① 利用者定員が指導訓練室当スペースとの関係で適切であるか	3	7	1	11	27%	64%	9%	・狭いと感じる時がある。	・工夫しながら活動に取り組んでいきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	4	5	2	11	36%	45%	18%	・適切だとは思う。	・基準配置は満たしていますが、ひとり一人の特性に対応できる様、対応していきます。
	③ 事務所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか	2	3	6	11	18%	27%	55%	・建物自体が昔の作りなので、段差が多い。	・職員で注意を払いながら、取り組んでいきたいと思っています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と割り振り)に、広く職員が参画しているか	1	8	2	11	9%	73%	18%	・まだ不十分と感じる。	・職員全員で情報共有ができるよう、改善に取り組んでいきます。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	10	0	11	9%	91%	0%	・アンケートは実施している。	・指摘された内容に関しては十分に反省し、改善に取り組んでいきたいと思っています。
	⑥ この自己評価の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	2	7	2	11	18%	64%	18%	・ホームページで見たことがある。	・ホームページ上に公表しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	9	1	11	9%	82%	9%	・良くわからない。	・第三者評価に関しては、今後検討していきます。
	⑧ 職員の資質向上を図るために、研修の機会を確保しているか	5	4	2	11	45%	36%	18%	・研修の機会はある。	・法人全体の研修の機会も多くあり、今後は職員全員に周知徹底できる様、取り組んでいきます。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	1	9	1	11	9%	82%	9%	・良くわからない。	・個々のニーズに対応できるよう作成していますが、課題についてもさらに分析の必要があると感じています。
適切な支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	10	0	11	9%	91%	0%	・まだ改善の余地はあると思う。	・標準化されたツールを活用していますが、今後の検討課題でもあります。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	0	6	5	11	0%	55%	45%	・全員が行っているわけではない。	・プログラムについては、ひとり一人の状況も鑑みながら立案～実践に努めていきたいと思っています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	0	7	4	11	0%	64%	36%	・工夫はされている。	・マンネリ化しないよう、工夫しながら取り組んでいます。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援できているか	0	9	2	11	0%	82%	18%	・対応はできていると思う。	・平日、休日、長期休暇と活動がパターン化しないように調整し活動提供しています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	1	8	2	11	9%	73%	18%	・個別活動ではなく、団体活動が主に行われている。	・個別の利用状況に応じた取り組みができるよう、また生活面や年齢に応じた取り組みも実施していきたいと思っています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	4	2	11	45%	36%	18%	・活動前の打ち合わせの時間が十分ではない。	・情報共有に関して改善する必要性を感じています。すぐに対応します。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	2	1	8	11	18%	9%	73%	・記録は残している。	・送迎ルートにより帰所時間も違うので、連絡ノート等で情報共有については周知徹底を今後も図っていきます。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	5	1	11	45%	45%	9%	・記録は残している。	・ケース記録を取り、職員間で情報の共有を図っています。また必要な点に関してはミーティング時に共通理解が図れるようにしていきます。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	6	2	11	27%	55%	18%	・見直しは実施している。	・定期的に支援内容を見直し個別支援計画の作成を実施しています。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	8	0	11	27%	73%	0%		・法人研修も実施して、利用者個々の状況に合わせた支援を行えるよう標準化を図っています。
関係機関	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	9	0	11	18%	82%	0%	・良くわからない。	・基本的には児童発達支援管理責任者が参画しています。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	6	2	11	27%	55%	18%	・連携を図っている。	・学校及び関係機関に確認を行い、情報共有に努めています。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	6	4	11	9%	55%	36%	・保護者から情報を聞いている。	・保護者の指示を基に対応を実施しています。

事業者向け放課後等デイサービス自己評価集計結果表

事業所名: ウイング百合ヶ丘

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	合計	パーセント			職員のご意見	職員の意見に対して施設長からの意見
						はい	どちらとも言えない	いいえ		
関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を努めているか	0	8	3	11	0%	73%	27%	・改善の余地はあると思う。	・まだ連携が不十分なので、今後の課題となります。学童保育などは利用状況を把握し担当者や情報の共有などを図っています。
	㉑ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	8	2	11	9%	73%	18%	・まだ該当する方がいない。	・卒業生はまだいませんが、相談支援機関への引継ぎや支援内容の情報提供を実施していきます。
	㉒ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	9	1	11	9%	82%	9%	・良くわからない。	・連携については、今後の検討課題として取り組んでいきます。
	㉓ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	8	2	11	9%	73%	18%	・機会は少ない。	・機会は少ないので、今後の検討課題となっています。
	㉔ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	9	2	11	0%	82%	18%	・良くわからない。	・機会あれば参加するようにしています。
	㉕ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を図っているか	5	5	1	11	45%	45%	9%	・連絡帳、送迎時など共通理解に努めている。	・送迎時や電話連絡時に保護者と情報共有を行い、児童の課題等確認を行って、必要に応じて助言と支援を行っています。
	㉖ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	8	2	11	9%	73%	18%	・研修の機会はある。	・法人内で保護者参加型の研修会や施設・企業見学を実施しています。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉗ 運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	8	0	11	27%	73%	0%	・契約時に説明を行っている。	・利用契約時に説明を行っています。また施設内に確認ができるよう掲示しています。
	㉘ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	6	1	11	36%	55%	9%	・責任者が対応している。	・相談については、適切に対応するよう心掛けています。また、対応が難しい場合は、相談支援員や臨床心理士も加わり対応を図っています。
	㉙ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	7	4	11	0%	64%	36%	・父親の会など開催している。	・不定期ですが法人本部主催で父母の会を実施し、保護者同士の繋がりが作れるよう場を設けています。
	㉚ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	8	0	11	27%	73%	0%	・すぐに対応できるよう心掛けている。	・迅速にかつ適切に対応できるよう職員間の情報共有に努めています。法人本部にも各施設の相談・苦情・要望を受付出来るようメールアドレスを開設しています。
	㉛ 定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	4	0	11	64%	36%	0%	・ウイング通信を毎月配布している。	・毎月のウイング通信の発行、及び連絡帳等でスケジュール確認を行っています。
	㉜ 個人情報に十分注意しているか	11	0	0	11	100%	0%	0%	・取り扱いには注意している。	・個人情報の取り扱いには、職員一同注意を払い、周知徹底しています。
	㉝ 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	4	1	11	55%	36%	9%	・個々の状況に応じて対応している。	・絵カード、コミュニケーションボードなどを利用し、情報伝達の対応を実施しています。
非 常 時 等 の 対 応	㉞ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	6	4	11	9%	55%	36%	・機会は少ない。	・地域との連携は今後の課題として取り組んでいきます。
	㉟ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	8	0	11	27%	73%	0%	・契約時に説明を行っている。	・各種マニュアルを作成し情報共有に努めているが、今後も周知徹底を図っていきます。
	㊱ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	8	1	11	18%	73%	9%	・訓練は実施している。	・定期的に訓練を実施しています。避難訓練に関しては実施の様子が保護者に伝わるよう、情報提供に努めます。
	㊲ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	5	0	11	55%	45%	0%	・研修の機会はある。	・本部で障がい者虐待防止マニュアルを作成したものを基に研修を毎年行っています。
	㊳ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	7	0	11	36%	64%	0%	・契約時に説明している。	・契約時に説明、確認を行っていますが、定期的に情報共有を図るよう取り組んでいきます。
	㊴ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	5	6	0	11	45%	55%	0%	・保護者から情報をいただいている。	・アレルギーについては保護者と情報共有を図っています。職員一同共通理解を図るよう、今後も努めていきます。
	㊵ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	3	1	11	64%	27%	9%	・適宜、報告書を作成している。	・ヒヤリハット報告と相談苦情を取り纏め、事例集として情報を共有しています。